

4 研究のまとめ

(1) 研究の成果

- 歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる問いを基に、生徒が単元で習得した知識を精選し、関連付けて歴史を総合的に考察できるようにするためのワークシートを開発し、それを用いた授業展開例を提案することができました。
- 単元の学習内容を振り返る場面において、ワークシートを用いて知識を精選させ、関連付けを図る手立ては、歴史を総合的に考察させる力の育成に有効であることが分かりました。

(2) 研究の課題

- どの単元で、「空間軸」と「時間軸」のどちらについて（または両方について）、どのような問いを立てるのかについては、学習内容に応じて単元ごとに設定しましたが、年間指導計画や前後の単元とのつながりをもって設定することを今後検討したいと考えます。
- 今回の授業実践は、単元を通した取組ではなく、単元の終了後にその振り返りとして設定した内容であり、生徒にとって唐突な学習活動であったことは否めません。単元の導入で問いを立て、単元全体を通して、知識を精選し、関連付ける学習活動にも並行して取り組ませれば、問いに基づいて、より知識を構造化しながら習得することができるのではないかと考えます。